

申請書（世帯票）記入上の注意

1. この申請書（世帯票）は、就学援助費の支給を受けるために必要な書類ですから、太線の中に黒のボールペンなどでありのままを正確に書いてください。ただし、「学校長の意見」、「民生委員の意見」、「教育委員会」の欄は記入しないでください。
2. 「学校名」欄は、就学する学校名を記入してください。
3. 「児童・生徒氏名」は、4月1日以降に同じ学校に通学することになる児童・生徒全員を記入してください。「学年」欄も、同様としてください。
4. 「銀行等口座」欄は、就学援助費を保護者名義の銀行口座に振り込むこととなりますので、「口座名義人」欄以下、通帳を見て正確に書いてください。また、口座名義人は保護者と一致させてください。
5. 「世帯構成」欄は、申請児童・生徒以外の、現在生計を一にしている家族全員を記入してください。（町外へ転出することが決まっている人は記入しないでください。また、出稼ぎ等の事情があるときはその旨を記入してください。）
6. 「続柄」欄は、世帯主からの関係を記入してください。（例. 妻、子など）
7. 「障害の有無」欄は、該当するどちらかに○印をつけてください。
8. 「職業又は学校名及び学年」欄は、次の要領で記入してください。
 - (1) 職業は、勤務先を具体的（会社名、商店名など）に記入し、仕事の内容（作業員、パートなど）がわかるように記入してください。
 - (2) 申請学校以外に在学中のお子さんは、〇〇学校〇年(学年は4月以降予定)を記入してください。
 - (3) 自営業の方は、事業名、事業内容がわかるように記入してください。
 - (4) 無職の場合は、空欄のままにしないで無職と記入すること。（ただし、無職でも収入があれば、雇用保険、仕送りのように記入し、その金額も記入すること。）
9. 「住宅の形態」欄は、該当するいずれかに○印をつけてください。
10. 「援助を受けようとする理由」欄は、必ずその具体的な理由（生活の状況、申請に至った事情など）を記入し、それぞれ証明する書類を添えてください。

なお、理由が不明な場合には、認定されないことがあります。
11. 「転校前の学校名」及び「前校における認定の有無」欄は、該当がある場合に記入してください。
12. 「上記世帯に係る該当事項」欄は、該当する項目を「該当区分」欄に、レ印をつけてください。

※ 申請書と実態に違いがあった場合には、認定を取り消し、支給金品をお返しいただきます。